

bilgä tangri ui〔yur qayan〕の紀功碑なれども、漢文にて記せる所によれば、其の外にも回鶻の開國以來此の可汗に至る迄の歴代可汗の事績をも記せるものにして、回鶻の根本史料として極めて貴重なるものなりとす、殊に文中には回鶻に於る摩尼教の輸入に關し、漢史の絶えて記さざる所を載せ、其の他の事件につきても同様の意味に於て重要な記事を有するもの多く、暗黒なる回鶻史の之によりて闡明せらるゝもの少きに非ず、此の中摩尼教に關する記事は既に Chavannes, Pelliot 兩氏の精細なる研究を経、其の他の記事に就きては本論中に述ぶる所ありたれば、茲には此等の點以外、更に從來の研究の上に、少しく補正を試むる所あらんとす。

〔碑 面 漢 文〕

第Ⅰ行、第Ⅱ行中に屬する文字として

内宰相頡于伽思^{藥敷} 羅^(敷) 屹

吳賀達干^{莫敷} 紆 億

あり、其の列を定むる能はず〔編者註。各行もと七十五字詰、いま印刷の都合上、三十四字で行をかえる〕。

I 九姓迴鶻愛登里囉汨沒蜜施合毗伽可汗聖文神武碑并序

儿^(殘畫也、思敷)

合伊難主莫賀達干撰

II □□□□莫賀達干頡紆伽哩伽思□□□□□□□□□□頡紆伽哩伽思

空格敷

空格敷